

A

のあなた

『目指せ!!図書館マスター』

図書館では本の貸出だけではなく、様々な事が出来るのを知っていますか?例えば、図書館に借りたい本が無いときは他大学から借りられる「相互貸借」というサービスや、図書館に置いて欲しい本やCDがある時は「リクエスト」などが出来ます。

さまざまな情報が溢れている近年。インターネットや携帯電話からの情報が全て正しいとは限りません…正しい情報を得るためには自分で調べて、自分の目で見ることが一番の近道です。ここにはその情報が詰まっています。図書館を使いこなせば、自分だけのお気に入りスペースになること間違いなし!!さあ、図書館を大学生活最強のコミュニティに加えよう。



B

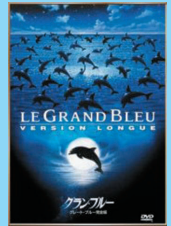
のあなた

『時間を忘れる空間作り』

はいかがですか?

普段の生活でアルバイトや友達との付き合いなど、自分の時間が作れない人にオススメなのが図書館の「AVコーナー」です。静かな空間で、ビデオやDVDを楽しんではいかがですか?

夏に見る最高の映画といえば「グラン・ブルー」がオススメ。青から蒼、そして碧へと変わる深海の美しさは、息を呑むほど神秘的で、見てただけで涼しげな気分させてくれます。忙しい日常を忘れて、映画の世界を旅するのもいいかも…試験勉強で疲れた頭にピッタリの映画です。



「グラン・ブルー〜グレート・ブルー 完全版〜」
図書館3階ビデオコーナー 778/N

C

のあなた

『家にいたって仕方が無い!! 日曜日も図書館へ』

夏に涼しい場所といえば「銀行」「ファミレス」そして「図書館」です。しかし「銀行」や「ファミレス」では色々な音が飛び交い集中できる環境とは言えません…そこで今年は試験期間中につき、日曜日も図書館を開館します。

試験特別開館日は7月20日の日曜日で、開館時間は9時から17時まで。(※自習室も17時まで)本の貸出はもちろん、CDやDVDも通常通り利用できます。詳しくは図書館HPでチェック。

※ 平日9:00~20:00
土 9:00~17:00

2008年7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 9:00~17:00
6 オープンキャンパス 9:00~14:00	7	8	9	10	11	12 9:00~17:00
13 休館	14	15	16	17 前期試験	18	19 9:00~17:00
20 前期試験中 開館日	21 海の日 休館	22	23	24 前期試験	25	26 オープンキャンパス 9:00~17:00
27 休館	28	29	30	31		

2008年8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2 9:00~17:00
3 オープンキャンパス 9:00~15:00	4	5	6	7	8	9 9:00~17:00
10 休館	11	12	13 夏季一斉休業 休館	14 夏季一斉休業 休館	15 夏季一斉休業 休館	16 夏季一斉休業 休館
17 休館	18 夏季一斉休業 休館	19 夏季一斉休業 休館	20	21	22	23 9:00~17:00
24 休館	25	26	27	28	29	30 9:00~17:00
	31 休館					

D

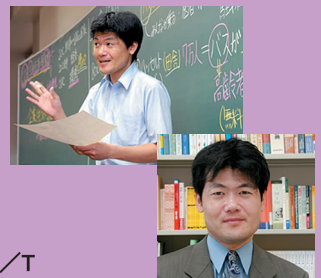
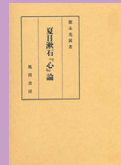
のあなた

『コミュニケーションって何だ?』 図書館には『心』も置いてます

社会環境学部の徳永光展准教授が著書を刊行され、図書館にも寄贈していただきました。本書は夏目漱石の『心』を分析した本です。夏目漱石の『心』といえばとても有名な作品。読んだ事がある人も多いのではないのでしょうか。

先生は先行研究を踏まえたうえで作品構造を論じ、『心』という作品の背後に潜む書き手の意識や作品の曖昧さにも考察を進められています。先生の8年間にわたる研究の集大成です。興味のある方はぜひ読んでみてください。

徳永准教授は本学で「日本語表現法」「教職総合演習」(全学部)、「異文化コミュニケーション」「ゼミナール」(社会環境学部)、「日本語コミュニケーションスキル特論」(社会環境学研究科)の諸科目を担当しながら、研究にも大変精力的に取り組んでおられます。



「夏目漱石『心』論
徳永光展著 風間書房」
図書館4階閲覧室 910.268/T

◆図書館に所蔵している夏目漱石の『心』

- ・草枕・三四郎・こころ (日本文学全集7) 河出書房新社 918.6/N2
- ・心 (漱石文学作品集12) 岩波書店 918.68/N58
- ・こころ (岩波文庫 緑-11-1) 岩波書店 B913.6/N
- ・こころ (新潮文庫 な-1-13) 新潮社 B913.6/N

ひとこと 言ってもよかですか?

2004年直木賞受賞作品の「空中ブランコ」(奥田英朗著)が舞台化されると聞いて、どんな作品になるのか楽しみにしていた。

精神科医の伊良部の病院には様々な悩みを持った人々が現れる。患者たちは伊良部にかき回されながらも、最後には立ち直るといふ5つの短編からなるストーリーだ。

出演者には、伊良部役の宮迫博之さんをはじめ、佐藤江梨子さん・坂元健児さんと個性派の役者が顔を揃えた。舞台が始まると、本

のイメージとは違う伊良部の外見(原作では太目)に少々戸惑ったものの、頭の中で作り上げていた本の世界観と舞台の世界観が一致した時は『活字が躍りだす』感覚を覚え感動した。

本は頭の中に世界を作り、行ったことも無い所へ連れて行ってくれ、逢ったことの無い人たちと出会わせてくれる。新たな想像は創造を作り出す。かもしれない…

「空中ブランコ 奥田英朗著」3階話題書コーナー 913.6/O